

今年40周年を迎える工芸館と“同い年”の陶芸家・新里明士さんを招き、記念イベントを開催。11/12、11/19の二日間、同世代のアーティストお2人と、ご自身の制作のこと、工芸をめぐる文化や、その楽しみ方、伝え方などについてのトークセッションを行います。（参加無料・要申込）

会場：東京国立近代美術館工芸館 / ファシリテーター：唐澤昌宏（当館工芸課長）
定員：各50名（申込先着順）

新里明士さん

1977年千葉県出身
早稲田大学第一文学部中退後、2001年多治見市陶磁器意匠研究所修了。2011年文化庁新進芸術家研修制度にて米・マサチューセッツ州に滞在。現在岐阜県土岐市にて制作。



11/12（日） 17：30～ ゲスト：中田英寿さん



1977年山梨県出身
元サッカー日本代表。2006年引退後は、世界を旅し、世界の問題点をできることから解決しようと2009年一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATIONを設立。2009年4月より全国47都道府県をめぐる旅を開始し、この活動をきっかけに財団主催で伝統文化・工芸などを支援するプロジェクトをスタート。2017年の国際陶磁器フェスティバル美濃の総合プロデューサーとして就任し、日本の文化を世界に発信する活動をしている。

11/19（日） 17：30～ ゲスト：須田悦弘さん



1969年山梨県出身
本物の植物のように見える精巧な彫刻作品を、展示室や建物の片隅に忍ばせ、その置かれた空間も含んで作品とするインスタレーションを展開。1993年より国内外で作品を発表している。

※参加ご希望の方は以下の項目を明記して事前にメールでご応募ください。
koge-40@momat.go.jp 「工芸館40歳のアーティストトーク」係

①ご希望の日時（11/12または11/19）②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤当日連絡の出来る電話番号 ⑥アーティストへの質問等（任意）

※応募が定員（各50名）に達した時点で受付は終了いたします。
※ご提供いただいた個人情報は本イベントの運営以外の目的に使用いたしません。
※両日程ともに参加ご希望の場合はその旨明記してください。
※一度の応募で2名まで申込可能です。

